



日本共産党 京都市会議員

北山ただお市会報告

2015年10月号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中

決算市会 交通便利な街づくり 災害対策のいっしょの強化 全力で奮闘中です。

私は、市バス事業の黒字は日本一高い市バスの料金を値下げすることに活用することを求め、「現在に230円運賃を200円に値下げしてこそ、市民の暮らしを守り全国の観光客を迎えることができる」と決断を求めました。

続いて、山科における民間バスの上屋やベンチなどのバス待ち環境を充実すること、バス路線の拡充を求めました。東山区の今熊野でバス運行を自主的に実施されている生活支援バスに対する援助を要請しました。

市バスの回送バスの減少、地下鉄烏丸線のトイレ改修、地下鉄出入り口の耐震化の遅れを指摘し、地下鉄建設や維持管理、施設更新に対する国補助制度の拡充を強く求めました

水道料金が値上げされての決算ですから、値上げに対する市民の声はどうか、市民生活や京都敬愛における影響はどのよう把握しているか、と質しましたが、「ご意見は聞いています。」とつれない答弁でした。災害対策としての取り組みをただし、安全安心の山科をつくるための事業を求めました。

戦争法廃止の国民連合政府を

十七日、こくた恵二国会対策委員長・衆院議員を招いての「日本共産党国会報告会」戦争法廃止の国民連合政府の提案を語る集い」を開催しました。私と山本市議が司会を務めました。

最初に、来年の参院選をたまたかわれる弁護士の大河原としたか京都選挙区予定候補が選挙に臨む決意を語られ、続いて秋山健司弁護士、紙や英司京都橋大学教授がスピーチをされ、こくた恵二衆院議員が国会報告を行いました。志位和夫委員長と一緒に党首会談にも参加され、国会論戦をリードしてきただけあって大変具体的に生々しい報告でした。質問にも的確に答えていただき、参加者全員確信を持つことができました。



第37回山科区民

もみじまつり

11月8日(日)
10:30~15:30
東野公園一帯

多彩なステージ・模擬店など、ご家族連れでご参加を

山科川の土手改修

実現

以前地域の皆さんから、山科川に流れ込む水路の周辺が破損している危険だ、との通報がありました。改善を要望していましたが、数日で改善工事が完了しています。ご要望された方は、「尽力いただいていたありがとうございます。引き続き、行政ももっと早くから気づいていてもよかったです。そうすれば工事費用もかからず済んだと思います」とのことです。



清水焼団地郷まつり参加

山科区・清水焼団地一帯で開催されている「清水焼の郷まつり」に参加しました。本田

久美子さんと日本共産党のこくた恵二衆院議員、山本陽子市会議員の4人で、団地協同組合の役員さんと懇談し、大陶器市に出展されている方々

幻想的な山科陶灯路

第8回やましな駅前陶灯路」に行きました。清水焼団地の皆さんとのコラボで、清水焼の器にろうそくを立てて火をともし

すものです。薄暗がりの中、役員の皆さんがろうそくに火をともししていきます。幻想的な雰囲気になります。



訪問激励しました。「お天気が良くてよかったですね」とお話ししますと、「人出は多いのですが、財布のひもは固い」「手作りの良さをしっかり知ってほしいですね」の声もありました。皆さん、ご苦労様です。



北山ただおのついで

十月十八日は山科区内の主要な神社は秋季大祭が行われました。私は、町内会長として山科神社秋季大祭に参加して、御神輿巡行を行いました。出発前の神事を済ませて、総代会長さんのご挨拶があり、「素晴らしい天気に恵まれて実施できることは大変喜ばしいです。再来年は山科神社の千二十年祭を迎えます。お社の改築を進めています。これからもご協力をお願いします。」とのことでした。子ども神輿を先頭にして御神輿がトラックに乗り、神輿係の皆さんが同乗して鳴り物を鳴らしていきます。そのあとを総代さんや、私たち町内会長が歩いていきます。秋日和の中、出発から約四時間にわたって西野山地域を巡行しました。お祭りに先立って十七日、山階南学区の若竹会が実施される、「第四十三回子ども相撲大会」に出席しました。地元議員は、恒例で土俵の上にながらせていただいて自己紹介です。「はっけよい、残った、残った」の声は土俵上の子どものさんへのアナウンスですが、私の子どものころ参加した相撲大会を思わず思い出してしまいました。